

舵輪は(公財)伏木富山港・海王丸財団の機関誌です

退任の挨拶



海事課主任
(二等航海士)
松島 功記

昨年の夏にこちらへ赴任して
から、あっという間に1年余が過
ぎ、再び航海訓練所に戻るこ
ととなりました。陸上での勤務経験の
なかった私は、初めての経験に戸

惑うことばかりでしたが、たくさんの人に支えられてど
うにか勤めあげることができました。この場をお借りし
て海王丸パークでお会いした全ての方々に御礼申し上げ
たいと思います。

心残りなことは、大規模修繕の様子が見られないこと
と、200回目の総帆展帆をボランティアの皆様とお祝い
できないことでしょうか。しかし、後任である菅原氏を
含め、海王丸には優秀なスタッフと熱意溢れるボランテ
ィアの方々がついていますので、私は安心して富山県を
去ることができます。海王丸をどうかよろしく願い
いたします。

末筆ながら皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申
し上げます。

着任の挨拶



海事課主任
(二等航海士)
菅原 将志

10月より海事課主任として着任
しました、菅原将志(すがわら ま
さし)です。前任の松島氏同様、宜
しく願います。

航海訓練所に5年間在籍し、内2年弱を新海王丸航海
士として勤務しました。今回も海王丸への勤務となり、
何か運命の様なものを感じます。

去る8月には、新海王丸航海士としてこの伏木富山港
に入港しました。海王丸の総帆展帆を岸壁から見学させ
ていただきましたが、ボランティアの皆さんの想像以上
のパワーと熱意、チームワークは新海王丸実習生のそれ
を凌ぐ勢いで、大変驚かされました。

富山県へ引っ越してからまだ日も浅いですが、自然の
素晴らしさや人の温かさに日々魅了されています。

まだまだ未熟者ではございますが、皆さまどうぞ宜し
く願います。

7月～10月の行事結果

総帆展帆⑤～⑩

【総帆展帆⑤】

海の日、そしてパークフェスティバルの最終日とい
うこともあって多くの見学者の前で総帆を広げることが
できました。登しょう礼もバッチリ決まっていました！
(登しょう礼の動画は当財団ホームページでも見るこ
とができます。)

◇7月16日(祝) 天候 晴れ ◇参加人数 79名
◇展帆状態 総帆 ポートタックスクエア



海の日
おめでとう！

【総帆展帆⑥】

海王岸壁に着岸していた日本丸を見送りつつの展帆
になりました。暑さの厳しい盛りに少人数での展帆でし
たが、みなさん素晴らしいはたらきを見せてくれました。
また、この日は舞妓さんが海王丸の前で撮影会を行っ
ていました。

◇7月29日(日) 天候 晴れ ◇参加人数 58名
◇展帆状態 総帆 ポートタックスクエア



【総帆展帆⑦】

待ちに待った新旧海王丸のW展帆でした。2隻の海王丸によるW展帆は実に9年ぶりということで、パークは見学者で溢れていました。そして2隻が総帆を展帆した姿はまさに壮観でした！また、この日は横浜からも11名のボランティアが駆けつけてくれました。ありがとうございました。

◇8月12日(日) 天候 晴れ ◇参加人数 81名
◇展帆状態 総帆 スターボードタックスクエア



【総帆展帆⑧】

雨により残念ながら展帆は中止となりましたが、新湊大橋開通記念式典は予定通り開催されました。パークでは記念放鳥を実施し、開通をお祝いしました。放鳥には海王丸ボランティアであり、バード・マスターでもある水野さんにもご出席いただきました。放されたオナガは元気に飛び立って行きました！！



【総帆展帆⑨】

朝には小雨が舞いましたが、午前中には雨が上がる予報でした。その晴れ間を待って、縦帆のみ展帆しました。



帆は少ない枚数ながらも、皆さんはロープの一本一本に力を込めていました。展帆が終わる頃には、太陽も少しだけ顔を覗かせ、海王丸の白い帆を一層際立たせました。

◇10月7日(日) 天候 曇り ◇参加人数 69名
◇展帆状態 縦帆のみ スターボードタック

【総帆展帆⑩】 ◇10月28日(日)

前日までの小春日和が嘘だったかのように、当日は冷たい雨模様。展帆は中止となりましたが、ネプチューンアード(運動会)は屋内で開催しました。雨の中駆けつけたボランティア46名による熱戦が繰り広げられました。



結果は、優勝Z・Jマスト、2位Fマスト、3位Mマストとなりました。皆さん、お疲れ様でした！

ボランティア表彰

7月16日・海の日ボランティア表彰式を行いました。式では、これまで海王丸に多大な協力をいただき、規定の展帆参加回数・甲板ボランティア参加時間を超えられた方々に表彰状と副賞を贈らせていただきました。受賞者の方々におかれましては、これまでの協力に改めて感謝いたします。

《受賞者一覧》

【海王シルバー賞】

展帆ボランティア(150回以上)

高田正二 さん

武田信幸 さん

甲板ボランティア(750時間以上)

清水等 さん

【海王賞】

展帆ボランティア(100回以上)

塗師博 さん

津田賢二 さん

【紺青賞】

展帆ボランティア(50回以上)

山形博英 さん

以上

受賞者の皆さんに 「感謝」



海王丸パークフェスティバル

7月14日(土)～16日(祝)は海王丸パークフェスティバルを開催しました。大人も子どもも楽しめるイベントが盛りだくさんで、たくさんの方々パークを訪れました。来年もぜひ来て下さいねー！！



新規ボランティア紹介

海王丸ボランティアに加わった10名の新しい仲間を紹介します。皆さん既に総帆展帆へ複数回参加されていて、操帆技術はどんどん上がっています。

今年度の養成訓練は全て終了し、合計22名の方が海王丸ボランティアとなりました。今でも続々と応募用紙が事務所に届いており、これからもどんどん活気がつきそうです。

【平成24年度 第4期生】

(左から) 金山大樹さん、関山香さん、増原英秋さん



【平成24年度 第5期生】

(左から) 永井努さん、松家章さん、新井志保さん、中島誠さん、岡原英二さん



【平成24年度 第6期生】

よしもとクリエイティブ・エージェンシーに所属し、“富山県住みます芸人”として活躍されている「ノーサンキュー」の2人が海王丸ボランティアに仲間入りしました。2人は射水市在住で、各所で富山県を盛り上げています。海王丸に“お笑いの風”、そして“元気な風”が吹いてきました！



(最前列左から) 伊藤委裕さん、金本和幹さん

11月～1月の行事予定

ボランティアの集い

ボランティア相互の親睦をはかる『ボランティアの集い』を開催します。今年一年の総帆展帆、甲板ボランティアを振り返り、また久しぶりに顔を合わせる方、普段はマストが違って話す機会のなかった方とのお歓談をお楽しみください。

ボランティアの皆様は、同封の返信ハガキにて参加の可否を当財団までお知らせ下さい。

《ボランティアの集い》

日時：12月 8日(土)
16:00~17:30
(受付開始は15:30~)

会場：富山第一ホテル
(富山城址公園隣り)
JR富山駅南口から徒歩10分

住所：富山市桜木町10-10
電話：076-442-4411

会費：無料

内容：立食パーティー、ボランティア表彰(精勤賞)など

※自転車を含む車の飲酒運転は法律で禁じられています。公共交通機関をご利用下さい。

あくまで回答者のものですが、10代~30代が少ない傾向にあります。今後は、若年層も含めた積極的な募集活動が必要と考えています。

【問】展帆ボランティアを行った感想

大変満足している	36%
ほぼ満足している	47%
どちらとも言えない	12%
やや不満足	3%
大変不満足	1%

肯定的な意見が圧倒的に多いのは喜ばしいことであり、今後もボランティア自身が満足できる展帆を継続します。しかし、不満足という意見もあり、これは看過できません。

【問】展帆への参加状況が悪くなる理由(上位5つ・複数回答)

展帆日と他の諸活動と日程が重なる	57%
高齢や病気などで体力に自信が無くなる	55%
仕事や家事が多忙で参加できない	42%
海王丸に持っていた熱意や関心が無くなる	33%
ボランティア間の交流が少なく 雰囲気馴染めない	27%

他の活動との重複、体力、仕事や家庭の兼ね合いなどが多く挙げられました。それに続いて多かったのが、熱意や関心、雰囲気の問題です。前問にも関わることですが、海王丸への興味を失わずに、楽しく継続的に参加できるような工夫が求められています。

また、自由記述欄では、理由として「人間関係」も挙げられています。財団とボランティア、そしてボランティア同士がコミュニケーションを取り合い、全体で良好な関係を保つ努力が必要かも知れません。

「操帆技術に自信がない」という意見もありました。船乗りの間では、「海技の伝承」という言葉がよく使われます。海技は、熟練した者から経験の浅い者に対して連綿と伝えられてきました。財団はもちろんのこと、ボランティアの皆様にも、気軽に質問や相談ができる雰囲気作りにご協力をお願いします。

海王丸入渠工事

いよいよ海王丸の大規模修繕が間近に迫って参りました。入渠工事は富山市にある新日本海重工業(株)の船渠(ドック)で、以下の日程で行われる予定です。

《海王丸入渠工事予定》

平成24年11月下旬	新日本海重工業(株)へ移動
平成24年11月下旬 ~ 平成25年2月下旬	定期検査 上架修繕工事
平成25年2月下旬	海王丸パークへ移動
平成25年3月20日	一般公開再開

移動日や見学会などの詳しい日程は、当財団ホームページなどで随時発表していきます。

※予定は天候等により変更される場合があります。

展帆参加者減少対策について

昨年、ボランティアの皆様にご回答頂いたアンケートを基に、参加者を増やすための方策を検討しています。

アンケートの中では、財団が改善していくべき事、ボランティアに協力をお願いする事、そして、財団とボランティアが手を取り合って検討していくべき事など、様々な意見が挙げられました。

今号では、アンケート結果の一部をご紹介します。

【問】回答者の年齢

10・20代	10%
30代	5%
40代	15%
50代	16%
60代	36%

あとがき

冒頭でもご挨拶いたしました。これが私の編集する最後の舵輪となりました。読者の方々におかれましては毎号たくさんのご意見やご感想をいただき誠にありがとうございました。編集長交代後も変わらずのご愛読をお願い申し上げます。それでは、さようなら。(松)

入渠工事に向け、海王丸では準備が着々と進められています。次号では15年ぶりの大工事の様子をお届けする予定です。その他、ご意見やご感想もお待ちしております。これからよろしくお願ひいたします。(す)

舵輪 第131号

発行日 2012年11月

E-mail

by-the-wind@

kaiwomaru.jp

(公財)伏木富山港・海王丸財団

〒934-0023 富山県射水市海王町8番地

TEL 0766-82-5181

FAX 0766-82-5197

URL <http://www.kaiwomaru.jp>